

【樹木の部屋】

タカサゴフヨウ(アオイ科ヤノネボンテンカ属 Pavonia hastata)

和名：タカサゴフヨウ(高砂芙蓉)

別名：ヤノネボンテンカ (矢の根梵天花)、ミニフヨウ (ミニ芙蓉)

英名：Pink pavonia

アオイ目 常緑低木

原産地：南アメリカ

花言葉：信念、繊細美、繊細な美しさ、愛らしい

花の色：赤、白



← 写真-1 タカサゴフヨウ

撮影日：2004年07月19日

撮影場所：M邸

(大和郡山市内)にて

撮影者：Mさん

花びらが、ほんのりとピンクに染まる可愛い花ですが、裏側から見ると、花びらに入る紅色の脈が一層美しく感じられる花です。白い花びらに、裏側の紅色の脈が作用して、ピンク色に・・・開花期は7月～9月。

花の名は、タカサゴ（高砂）とフヨウ（芙蓉）で、フヨウは中国ではハス（蓮）の花の別名とされる漢名の木芙蓉の略で、フヨウがハスの花が似ていることから名づけられたそうです。

別名のヤノネボンテンカ（矢の根梵天花）は、花がボンテンカ（梵天花）に似て鋸（やじり）のような葉を持つことからつけられたそうです。

<ちょっと一言>

「梵天花」とは「インドの花」の意味（梵天はインドの神）。
アオイ科ボンテンカ属